

まもなく敬老の日ですね。人だけでなく近年は獣医療の進歩や飼い主の予防意識・飼育環境の向上などにより、犬や猫の平均寿命が年々延びています。

動物も人と同様に老化現象が起こります。高齢化のサインとしては、視力や聴力、筋力の衰え▷被毛のぱさつきや脱毛▷行動力の低下などがありません。その他、白内障や腎不全、心不全、腫瘍などの病気も増えてきます。

私たちよりも速いスピードで年をとる犬や猫ですが、身体の不調を言葉で訴えることはできません。飼い主が「日頃と違う」というサインを見逃さないようにスキンシップ

あ
ん
し
ん
ペ
ツ
ト
ラ
イ
フ

69

ご長寿ペットとスキンシップ

とともに小さな変化に気付くよう心がけましょう。

日常生活では目や口、皮膚、被毛の状態、歩き方などを注意してみましょう。普段のスキンシップでは全身をよく触ること。

ブラッシングや耳のケア、歯や爪のケアをすることで歯周病や皮膚病、腫瘍、外耳炎などに早めに気付くことができます。

病気を早期に発見し、適切に治療することにより、老化によるものとはばかり思っていた体の状態を改善できる可能性もあります。

また、外見上の変化がなくても体の中で進行する病気もあります。大切なペットとより長く一緒に過ごすためにも年1、2回、動物病院で定期検診を受けましょう。

アニコム損保のペット保険に加入している最高齢は大型犬17歳、中型犬・小型犬19歳、猫21歳です。敬老の日は、笑顔と幸せをもたらしてくれるペットへの感謝をこめて、ゆっくりペットとの時間を過ごしてはいかがでしょうか。

(アニコム獣医師
堀井典子)